

工業団地整備事業特別会計

平成25年度小郡市工業団地整備事業特別会計決算に係る主要施策報告書

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定により、平成25年度小郡市工業団地整備事業特別会計決算に係る主要施策の成果を次のとおり報告する。

平成26年9月1日

小郡市長 平安正知

平成25年度小郡市工業団地整備事業特別会計決算に係る主要施策を報告するにあたり、その概要を説明いたします。

本市は、現在までに干潟地区、上岩田地区の2箇所に工業団地26.8haを造成、分譲を行い、平成17年度に全区画完売しております。

本計画地である干潟地区は大分自動車道筑後小郡インターチェンジに近接し、主要地方道久留米・筑紫野線沿線に位置しており、また、高速道路のクロスポイントである鳥栖ジャンクションまで約5kmと広域交通利便性にも優れており、立地条件において高い評価が期待できます。

また、福岡県では、北部九州自動車150万台生産拠点推進構想を推進しており、自動車関連産業の先進拠点形成に向けて取り組んでおります。

企業誘致は、自主財源の確保、地元雇用の促進などの地域活性化に大きく貢献し、本市においても第5次総合振興計画等で企業誘致の促進を目標に掲げております。

このような理由から企業の立地環境の条件整備のため、本地区に新たに4haの工業団地を整備するものであります。

平成25年度の歳入歳出決算額は、下記のとおりです。

歳入決算額	22,899 千円
歳出決算額	22,899 千円
歳入歳出差引額	0 千円
実質収支額	0 千円

歳入総額は22,899千円で、地域開発事業債が21,000千円、一般会計繰入金が1,899千円となっております。

歳出総額は22,899千円で、工業団地整備事業費が21,034千円、公債費が1,865千円となっております。

1. 歳入歳出決算の状況

(歳入)

(歳出)

(単位：千円、%)

科 目	決算額	構成比	科 目	決算額	構成比
1 県補助金	0	0.00	1 事業費	21,034	91.86
2 繰入金	1,899	8.29	2 公債費	1,865	8.14
3 市債	21,000	91.71			
歳入合計	22,899	100.00	歳出合計	22,899	100.00

2. 地方債現在高の状況

(単位：千円、%)

発行年度	発行額	前年度末 現在高	償 還 額			平成25年度末 現在高	借入利率
			元金	利子	計		
平成24年度	12,600	12,600	1,800	65	1,865	10,800	0.644
平成25年度	21,000	0	0	0	0	21,000	0.440
合 計	33,600	12,600	1,800	65	1,865	31,800	—

3. 歳出の内訳

1 款 事業費 1 項 事業費

(単位：千円)

事 項 名	総 額	財 源 内 訳				
		国県支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				21,000		34
工業団地整備事業費	21,034	<p>【施策の目的】 新たな雇用の創出や自主財源の確保、地域活性化を目的として、交通便利性を活かし、工業用地の需要に対応するための工業団地の整備を行うもの。</p> <p>【施策の実施】 工業団地整備に必要な詳細設計を行うもの。</p> <p>【施策額の内訳】 ・実施設計等業務委託料 21,034千円 21,034千円</p> <p>【施策の効果】 工業団地の販売面積の確定及び概算工事費の算定をすることができた。</p>				